



平成 29 年 9 月 25 日

各 位

会社名 株式会社スズケン
代表者名 代表取締役社長 宮田 浩美
(コード番号 9987 東証・名証第1部、札証)
問合せ先 取締役専務執行役員
コーポレート本部長 浅野 茂
(TEL. 052-961-2331)

ヤマト科学株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、本日（平成29年9月25日）開催の取締役会において、ヤマト科学株式会社（以下、「ヤマト科学」）との間で、資本業務提携を行うことについて決議いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の理由

当社は、2019年度を最終年度とする中期成長戦略「One Suzuken 2019 ～変化は、自らを変革し、大きく飛躍できるチャンス～」において、環境変化を見据えた既存事業の利益体質を強化するとともに、グループ各事業の機能を融合し、さらに、パートナー企業や外部企業との協業により、将来に向けた新たなビジネスモデルの構築を目指しております。

一方、ヤマト科学は各企業・大学・試験研究機関における、研究開発及び生産技術の革新を支援し、科学技術の進歩発展に貢献することを経営の基本理念とし、理科学機器・試験研究設備・分析計測機器・産業試験検査機器・医療機器のメーカーとして、また、研究開発全般及びものづくり・生産技術に必要な高度先端機器を取り扱う商社として、積極的な事業展開を行っております。

現在、当社は「キュービックス®」に関わる薬剤管理用冷蔵庫の開発・製造をヤマト科学に委託するとともに、その運用・保守・配送を共同して行なっております。今後も共同の取り組みによって、新たなソリューションの提供がより一層期待できると判断し、業務提携について協議を進めてまいりました。

今般、製薬企業や医療機関、保険薬局、患者さまへの新たな価値を創造するために、革新的な製品とサービスの開発を両社の相互の信頼関係を基盤とし協力して推進することを目的に資本参加を含む業務提携を行うことについて合意いたしました。

2. 資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

当社とヤマト科学との間で合意している業務提携の内容は以下のとおりです。

- ① 医薬品流通機能や機器開発、製造機能などの両社グループが保有する経営資源の活用による、「キュービックス®」を中心とした、製薬企業や医療機関、保険薬局、患者さまへのスペシャリティ医薬品流通ソリューションの機能拡充及び展開体制の強化
- ② 両社グループが保有する取引チャネルやノウハウなどの活用による、病院グループや薬局チェーンなどのお得意さま向けソリューションの新規開発及び展開
- ③ 両社グループが保有する取引チャネルや機能の活用による、製薬メーカー向け事業の強化や物流共同化による効率化などの既存事業の基盤強化
- ④ 両社グループが保有する医療材料卸売事業の経営基盤と、RFIDやIT等のテクノロジーの活用による、医療材料卸売事業における新たなソリューションの新規開発や効率化に関する共同研究
- ⑤ メーカー物流機能やITやロボット等のテクノロジーによる創薬支援機能等、両社グループが保有する経営資源の活用による、再生医療分野における新たなメーカーやお得意さま支援モデルに関する共同研究

(2) 資本提携の内容

新たに取得する相手方の株式の数 300,000株
発行済み株式数に対する割合 2.70%

3. 業務資本提携の相手先の概要

(1)	名称	ヤマト科学株式会社	
(2)	所在地	東京都中央区日本橋本町二丁目2番2号	
(3)	代表者	代表取締役社長 森川 智	
(4)	事業内容	理科学機器、試験研究設備、分析・計測機器、試験・検査機器、医療機器の開発・製造及び国内外への販売他	
(5)	資本金	100,000,000円	
(6)	設立年月日	1946年11月27日	
(7)	当事会社間の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	「キュービックス®」に関わる薬剤管理用冷蔵庫の製造を委託しております。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 日程

- (1) 取締役会決議日 平成29年9月25日
(2) 契約締結日 平成29年9月25日

5. 今後の見通し

本件に伴う業績への影響は軽微なものと見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上